

LEGAL SCHOOL

- 開催報告 -

5月31日と6月2日，中学生を対象に，憲法週間記念行事「LEGAL SCHOOL」を開催しました。今回のテーマは民事裁判。イベント当日の様子をお届けします。初めての裁判所は，中学生の目にどう映ったのでしょうか？

5月31日(火) 裁判傍聴・見学会

長田中学校3年生の皆さんに，裁判所を見学していただきました。

① 裁判傍聴

206号法廷において，本物の生の民事裁判を傍聴してもらいました。

裁判の傍聴は初めてということで，普段は元気いっぱいの中学生も，法廷に入ると緊張した面持ち。

法廷に入るとき，出るときに一礼をする中学生の礼儀正しさに感動しました。



② 民事裁判のしくみ

裁判傍聴のあとは，西木裁判官による民事裁判と刑事裁判の違いや，民事裁判の仕組み，法廷の説明です。

「法廷の柵の外側は傍聴席なのでだれでも入ることができますが，内

側には原告や被告以外は裁判官，弁護士，検察官しか入れません。司法試験は英語でBar Examinationといい，法廷の柵(Bar)の中に入ることのできる資格という意味があると言われているようです」という豆知識には中学生も驚いたようで，食い入るように説明を聞いていました。



③ 法廷内での記念撮影・質疑応答

本物の法服を着て、実際に裁判官の席からどのように見えるのか体験してもらいました。

なかなかない貴重な体験に、中学生も喜んでいました。



④ 所長との質問タイム

最後は、廣谷所長との質問タイムです。事前に、中学生から集められた質問を所長が川崎部長と西木裁判官に質問し、答えてもらいました。

「裁判官のやりがいとは？」「やめたいと思ったことはありますか？」中学生の率直な質問に丁寧に答えてくれる裁判官の言葉を、一生懸命聞いていました。



6月2日(木) 出張授業

いつもは裁判所で説明をすることが多いですが、今回は甲南中学校に出張しました。

① 裁判所の紹介

裁判所の目的や、裁判所で働いているのは、裁判官だけではないということ、鹿児島県の裁判所はどこにあるのか等を土井事務官が説明しました。

クイズ1：鹿児島県には裁判所はいくつあるでしょう？

(*答えは次ページ)

② 刑事裁判と民事裁判

ドラマなどでもよく目にする刑事裁判と、今回説明する民事裁判は何が違うのか、被告人からの視点、被害者からの視点で谷矢裁判官が説明しました。



③ 民事裁判とは

次に、福田裁判官が具体例を使って民事裁判を説明しました。

自転車を盗られたA君は、「Bさんが乗っている自転車は僕の自転車だ」と言いますが、Bさんは、「これは一昨日、自転車屋さんで買ったんだ」と言って、返してくれません。

自転車を返してください。

そこで、A君は、自転車を返せという裁判を起こします…



中学生にも起こりうる争い事の具体例やクイズを取り入れた説明に、中学生も興味津々でした。

クイズ2：この裁判は刑事事件？民事裁判？

(*答えは下)



④ 法服体験

最後に、中学生に法服を体験してもらい、裁判官が感想をインタビューしました。

「法服を着ると、背すじがピンッと伸びるような気持ちになります」、「身が引き締まります。」と、裁判官の気分を味わってもらえたようです。



このイベントが、中学生のみなさんが裁判所に興味を持つきっかけになれば幸いです。裁判はだれでも傍聴できますので、興味のある方はまた裁判所にお越しください。

参加して下さった中学生の皆さん、どうもありがとうございました。

* * * * *

(NEXT)

次回は、8月10日、小学6年生～中学生を対象にジュニア裁判員裁判を実施します。詳しくは、**総務課文書係(099-808-3706)**までご確認ください。